

事務連絡
令和5年12月1日

一般財団法人
日本消防設備安全センター 御中

消防庁予防課

PFOS等を含有する泡消火薬剤の在庫量に関する調査の周知について（依頼）

平素から予防行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年法律第117号）第28条第2項に規定する技術上の基準の遵守の実態について把握し、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約第7条に基づき作成される国内実施計画に反映させるため、環境省では、PFOS等を含有する泡消火薬剤の市中在庫量の調査を実施することとしており、（一社）日本消火装置工業会の協力を得て実施する部分について、別紙のとおり当課あてに協力依頼が発出されたところです。

つきましては、都道府県消防設備協会の会員事業所に対し、当該調査について周知されるようお願いいたします。

総務省消防庁予防課
担当：明田、高島、金子
電話：03-5253-7523
MAIL：yobo@soumu.go.jp

事務連絡

令和5年12月1日

総務省消防庁予防課 御中

環境省大臣官房環境保健部
環境保健企画管理課化学物質審査室

PFOS等を含有する泡消火薬剤の在庫量に関する調査の周知について（依頼）

環境保健行政の推進については、日頃より、格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年法律第117号）第28条第2項に規定する技術上の基準の遵守の実態について把握し、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約第7条に基づき作成される国内実施計画に反映させるため、環境省が（一社）日本消火装置工業会の協力を得て実施する部分について、別添1の通知のとおり調査を行います。ついては、当該調査について消防設備点検事業者に広く周知するため、（一財）日本消防設備安全センターへの協力要請をお願いいたします。詳細な調査内容については、別添2のとおり（一社）日本消火装置工業会からの通知に記載されているため、こちらについても併せて周知をお願いいたします。

本調査の周知を始め、引き続き、管下のPFOS等含有泡消火薬剤の適正管理及び代替促進への御協力をよろしくお願いいたします。

【連絡先】 環境省大臣官房環境保健部

環境保健企画管理課化学物質審査室(担当:塚崎,松木)

住 所 : 〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2

電 話 : 03-5521-8253

E-mail : chem@env.go.jp

(別添1)

事務連絡

令和5年12月1日

消防点検事業者 御中

環境省大臣官房環境保健部
環境保健企画管理課化学物質審査室

PFOS等を含有する泡消火薬剤の在庫量に関する調査について（依頼）

環境保健行政の推進については、日頃より格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年法律第117号。以下「法」という。）では、第一種特定化学物質（以下「一特」という。）に指定された物質のうち、市中で使用されているものを適正に管理する観点から、法第28条第2項に基づき、業として一特又は政令で定める製品で一特が使用されているものを取り扱う場合においては、主務省令で定める技術上の基準に従ってしなければならないとされています。「PFOS又はその塩」については平成22年に、「PFOA又はその塩」については令和3年に一特に指定されてからは、同項に基づき定められた、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令附則第三項の表PFOS又はその塩の項又はPFOA又はその塩の項に規定する消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤に関する技術上の基準を定める省令（平成22年総務・厚生労働・経済産業・国土交通・環境・防衛省令第1号。以下「省令」という。）により、泡消火薬剤等の適正保管（省令第2条）、容器等への必要な情報の表示（省令第3条）、容器等の定期的な点検（省令第5条）、漏出時の拡大の防止の措置（省令第6条）、帳簿の作成と保管（省令第7条）等が義務付けられています。また、「PFHxS若しくはその異性体又はこれらの塩」についても同様の措置が講じられることが見込まれています。

さて、このたび、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約第7条に基づき作成される国内実施計画に反映させるため、PFOS等を含有する泡消火薬剤の在庫量に関する調査を行います。これまでの調査では「PFOS又はその塩」を含有する泡消火薬剤が対象でしたが、これらの理由から、今回は「PFOA又はその塩」及び「PFHxS若しくはその異性体又はこれらの塩」を含有する泡消火薬剤も調査の対象とします。

については、標記調査に御協力いただき、省令7条に基づく帳簿の作成・更新の際に確認する残量や泡消火薬剤の型番等の情報について、（一社）日本消火装置工業会に御提出くださいますようお願いいたします。詳細は、別添の同工業会からの通知を御覧ください。

引き続き、PFOS等含有泡消火薬剤の適正管理及び代替促進への御協力を、よろしく願いいたします。

【連絡先】 環境省大臣官房環境保健部

環境保健企画管理課化学物質審査室(担当:塚崎,松木)

住 所 : 〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2

電 話 : 03-5521-8253

E-mail : chem@env.go.jp

消防用設備等点検事業者 各位

日消発第R05-22号
令和5年12月
一般社団法人 日本消火装置工業会

駐車場用の泡消火設備調査のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より消防用設備等の設置維持管理に特段の理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご存じの方も多くいらっしゃると思いますが、PFOSやPFOAと呼ばれる有機フッ素化合物が「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（以下「化審法」という。）」において規制対象となり、一部の泡消火薬剤が同法律の技術基準の対象になっています。

関連省庁からの文書に記載されている通り、現在駐車場に設置されている泡消火設備において、どのような泡消火薬剤が設置・使用されているか、その量の調査を行うことになりました。

今回調査対象となっているのは、従前から調査対象になっている「PFOS又はその塩」に加え「PFOA又はその塩」及び「PFHxS若しくはその異性体又はこれらの塩」が化審法の規制対象となったことに伴い化審法の技術基準の対象となる泡消火薬剤ですが、今後も化学物質の規制強化が続きその都度調査依頼が発生する可能性が高いことを鑑み、日本消火装置工業会では特定の泡消火薬剤に対する調査ではなく、全ての泡消火薬剤について調査をお願いすることにしました。

つきましては、添付の「日消装発第R05-23号（在庫量調査方法詳細）」「日消装発第R05-24号（泡消火薬剤管理台帳）」「日消装発第R05-21号（泡消火薬剤の扱いに関する資料（一覧表）（第四報））」（以下「薬剤リスト」という。）を参照して頂き、調査および報告のご協力をお願い致します。

敬具

記

1. 対象製品について

駐車場に設置されている泡消火設備で使用されている全ての泡消火薬剤です。

（特にPFOS対象、PFOA対象、PFHxS対象の製品を優先して調査をお願いします。）

なお、日本消火装置工業会のホームページで「薬剤リスト」を掲載しています。「薬剤リスト」には各泡消火薬剤の「型式番号」「商品名」「有機フッ素化合物の有無」「化審法の対象・対象外」「水質汚濁防止法の対象・対象外」「廃棄処理方法」等の情報が掲載されています。

2. 点検事業者様へのお願い

皆様が点検している駐車場用の泡消火設備に使用されている泡消火薬剤について、お客様同意の上、添付の「日消装発第R05-23号（在庫量調査方法詳細）」にしたがった調査にご協力いただきます様よろしくお願い申し上げます。

- ① 「PFOS又はその塩」、「PFOA又はその塩」、「PFHxS若しくはその異性体又はこれらの塩」が化審法規制対象になったことにより規制される泡消火薬剤は2024年5月末まで
- ② 上記以外の泡消火薬剤は随時

3. 情報の取扱いについて

本調査で知り得た情報は、以下記載の利用目的の達成に必要な範囲内で適正に取扱います。

<利用目的>

- ① 泡消火薬剤の設置位置、設置量の把握
- ② 関係政府機関への情報提供

4. 報告先

(一社) 日本消火装置工業会 TEL:03-5404-2181 (代表)

5. 報告方法

FAX (03-5404-7371) による報告をお願いします。(原則：FAX のみです)

6. 問い合わせ方法

電話 (03-5404-2181) またはメール (shou-sou@shosoko.or.jp) による問い合わせをお願いします。

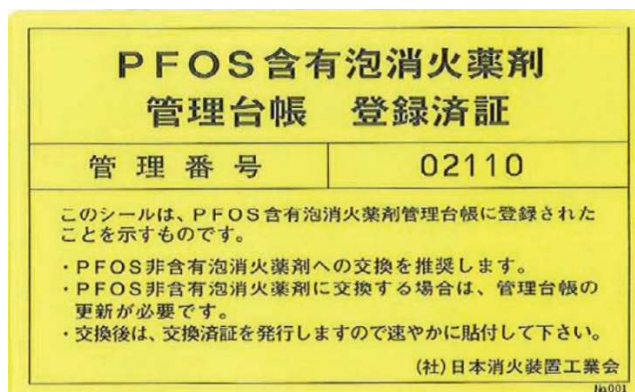
7. 報告事項

- ① 泡消火薬剤管理番号シールに記載されている管理番号
- ② 都道府県
- ③ 泡消火薬剤の型式番号
- ④ 設置量
- ⑤ P F O S 含有泡消火薬剤 管理台帳登録済証の管理番号 (貼付されている場合)

8. 管理番号の例



泡消火薬剤管理番号シール (例) (灰色地に黒文字)

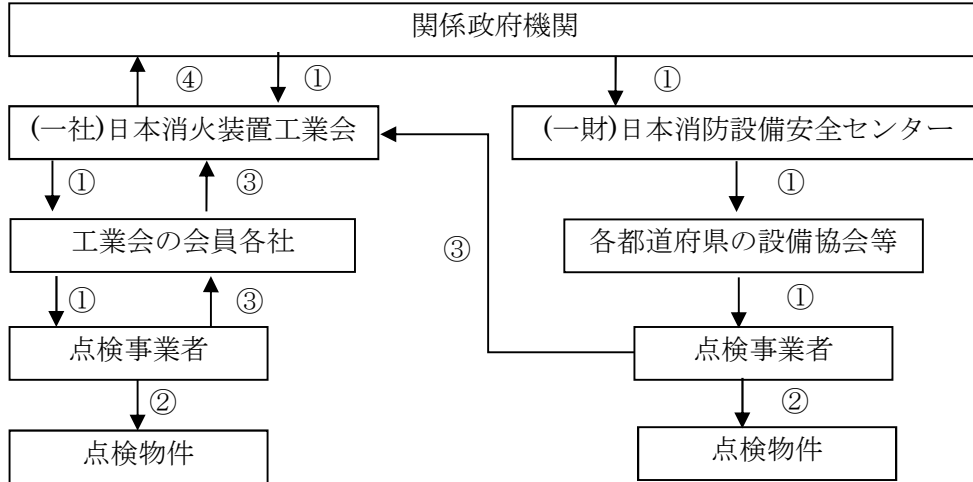


P F O S 含有泡消火薬剤 管理台帳登録済証 (例) (黄色地に黒文字)

以上

駐車場の泡消火設備と使用する泡消火薬剤の調査方法について

1. 調査の流れ（概要）



- ① 調査依頼（調査対象、シールの貼付方法、調査結果の報告の方法）
- ② 調査・登録することを防火対象物の関係者にお知らせ、調査、シールの貼付
- ③ 調査結果報告（調査結果を管理台帳へ記入しFAXにて報告）
- ④ 各点検事業者からの調査結果報告を取りまとめ報告

2. 調査対象

- (1) 点検事業者が点検を行っている駐車場向け泡消火設備物件を対象とします。
- (2) 現時点で点検を実施している事業者の方が調査・報告して下さい。（現在点検契約をしていない物件は、調査・報告の対象外です。物件の二重登録の原因になります。）
- (3) 泡消火薬剤貯蔵槽毎の調査とします。
- (4) 泡消火薬剤貯蔵槽の他、ポリ缶等に入った予備の泡消火薬剤も対象です。

3. 調査期間

令和5年（2023年）12月1日～令和6年（2024年）年5月31日

4. 調査方法

- (1) 調査対象物件に関して下の項目を調べてください。なお、調査の方法（点検時に調査する、調査のために現地訪問する、改修工事に併せて調査する等）は問いません。
- (2) 調査は、調査者の責任における自主申告とし、第三者の立会等は不要です。調査したら予め（一社）日本消火装置工業会から入手した図-1のシールを泡タンクの見やすい位置に貼付して下さい。図-2に貼付イメージを示します。
 - ①泡消火薬剤の型式番号
(泡第〇〇～〇〇号)
 - ②泡消火薬剤貯蔵槽に入っている泡消火薬剤の量
 - ③ポリ缶等に入った泡消火薬剤の型式番号
(泡第〇〇～〇〇号)
 - ④ポリ缶等に入った泡消火薬剤の量
 - ⑤既に図-3に示す「P F O S含有泡消火薬剤 管理台帳登録済証」が貼付されている場合はその管理番号

泡消火薬剤 管理番号	A-000000			
このシールは、2023年以降に泡消火薬剤管理台帳に登録されたことを示します。				
① 管理対象泡消火薬剤 : 泡消火薬剤貯蔵槽内と補充用ポリ缶等				
② 管理情報の登録・更新 : 所定の書式で当工業会に報告してください。				
<ul style="list-style-type: none"> このシールを泡消火薬剤貯蔵槽に新規に貼付する場合 泡消火薬剤 (泡消火薬剤貯蔵槽内と補充用ポリ缶等) を交換、又は廃棄する場合 泡消火薬剤貯蔵槽を更新・交換、又は廃棄する場合 				
型式番号 泡第	～	号	製造/記載	年 月
型式番号 泡第	～	号	製造/記載	年 月
型式番号 泡第	～	号	製造/記載	年 月
一般社団法人日本消火装置工業会		TEL: 03-5404-2181 (代表) FAX: 03-5404-7371		E-mail: shou-sou@shosoko.or.jp URL: http://www.shosoko.or.jp/

図-1 泡消火薬剤管理番号シール (例)
(灰色地に黒文字)



図-2 貼付イメージ

PFOS含有泡消火薬剤 管理台帳 登録済証	
管 理 番 号	02110
このシールは、PFOS含有泡消火薬剤管理台帳に登録されたことを示すものです。	
<ul style="list-style-type: none"> PFOS非含有泡消火薬剤への交換を推奨します。 PFOS非含有泡消火薬剤に交換する場合は、管理台帳の更新が必要です。 交換後は、交換済証を発行しますので速やかに貼付して下さい。 	
(社)日本消火装置工業会 H2001	

図-3 PFOS含有泡消火薬剤 管理台帳登録済証 (例)
(黄色地に黒文字)

5. 報告内容

4. 調査方法で確認した①から⑤までの各項目および「都道府県」「泡消火薬剤管理番号シールの管理番号」を管理台帳に記入し、(一社)日本消火装置工業会まで報告して下さい。

■報告先

(一社)日本消火装置工業会 TEL:03-5404-2181 (代表)

■報告方法

FAX (03-5404-7371) による報告をお願いします。(原則: FAXのみです)

■問い合わせ方法

電話 (03-5404-2181) またはメール (shou-sou@shosoko.or.jp) にて

6. シールの入手方法









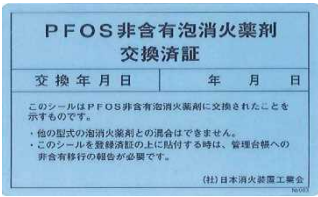






点検事業者や会社単位等、できるだけ取りまとめて(一社)日本消火装置工業会へ依頼して下さい。郵送します。なお、シールおよび送料は当面の間、無料です。依頼先は以下になります。

一般社団法人日本消火装置工業会 事務局
 アドレス : shou-sou@shosoko.or.jp
 URL : http://shosoko.or.jp/
 電話番号 : 03-5404-2181

依頼時には以下の情報を伝えて下さい。

- ・氏名
- ・住所
- ・会社名
- ・所属部署
- ・電話番号（固定電話および携帯電話）
- ・必要枚数

7. シール貼付状況による対応方法（4通り）

No	現状	対応
1	何も貼付されていない場合 	シールを貼付して下さい  ⇒ 
2	PFOSシール（黄色）が貼付されている場合  	シールをPFOSシールの周囲に貼付して下さい  ⇒ 
3	交換済シール（青色）が貼付されている場合  	シールを交換済シールの周囲に貼付して下さい  ⇒ 
4	非含有シール（白色）が貼付されている場合  	シールを非含有シールの周囲に貼付して下さい  ⇒ 

以上

泡消火薬剤調査結果 報告用管理台帳

管理番号		所在地	泡消火薬剤貯蔵槽貯蔵				泡消火薬剤貯蔵槽貯蔵以外(ポリ缶など)		
PFOS 管理番号	全泡消火薬剤 管理番号	都道府県	泡消火薬剤 型式番号	製造年月(西暦)	記載年月(西暦) (製造年月がわからない場合に記載)	量(L)	泡消火薬剤 型式番号	製造年月(西暦)	量(L)
03200	A-004013	東京都	泡第 26～4号	2015年9月		500	泡第 26～4号	2015年9月	20
03201	A-004014	東京都	泡第 26～4号		2023年11月	500	泡第 26～4号	2015年9月	20
03202	A-004015								
03203	A-004016								
03204	A-004017								
03205	A004018								
03206	A004019								
03207	A004020								
03208	A004021								
03209	A004022								
03210	A004023								
03211	A004024								

表中には記入例を記載しています。
調査結果を報告する際には、例部分を削除してから報告して下さい

【本資料に関する説明】

本資料は「泡消火薬剤の技術上の基準を定める省令（昭和50年自治省令第26号）」にて認証を受けた泡消火薬剤について、一覧にまとめたものです。

近年、泡消火薬剤については、消防法以外にも化学物質に関する国際条約の締結に基づき「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年法律第117号）（以下、「化審法」と表記）」に代表される各国内法の適用を受けるものが出てきています。これは、2010年に施行された化審法施行令の改正により「PFOS又はその塩（以下、PFOSと表記）」が第一種特定化学物質に指定されたこと、同様に2021年に「PFOA又はその塩（以下、PFOAと表記）」が第一種特定化学物質に指定されたことによります。

また、今後も「PFHxS又はその塩」や「PFOA関連物質」、「PFHxS関連物質」の規制が予定されており、泡消火薬剤の取り扱いが次々と変わっていく可能性があります。さらに将来的にはPFASと呼ばれている有機フッ素化合物全般が規制される可能性も考えられます。

このような状況を受け、当工業会では各泡消火薬剤の各種法令上の取り扱いについて、可能な限りシンプルに取りまとめました。記載している内容は、日本消防装置工業会に所属している各企業の協力を得て整理しています。また、現在は所属していないものの以前に所属していた企業の製品についても可能な限り記載しています。

なお、本資料の記載内容は発行日時点で当工業会にて確認できた情報に基づいています。情報の更新に伴い、本資料も予告なく更新される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

【表中の用語説明】

1. 型式番号

国家検定合格時に与えられる消防法上の識別番号です。

2. 社名・旧社名

型式を保有している企業の現社名です。型式取得時に現在と異なる社名であった場合には旧社名をカッコ書きにて併記します。

3. 型式

泡消火薬剤の種類です。

4. 商品名

泡消火薬剤の商品名です。

5. 販売状況

泡消火薬剤が本資料の日付時点において販売しているか否かを示します。

【表中の用語説明(つづき)】

6. SDSの有無

SDS（安全データシート：旧MSDS）の有無を示します。販売会社の撤退等で入手できない場合や、最新のSDS制度に適合していない場合があります。

7. 有機フッ素化合物の使用

原料として有機フッ素化合物を使用しているかどうかを示します。「なし」の場合は有機フッ素化合物を使用していないため、原料由来の有機フッ素化合物を含有しません。

8. PFOAのBAT報告

原料として有機フッ素化合物を使用している場合はそのBAT報告状況を示します。有機フッ素化合物を使用していない場合などBAT報告そのものが不要な製品は「不要」と表記しています。

※BATとは、泡消火薬剤の原料の一つとして有機フッ素化合物を使用する場合において、副生物として微量なPFOA等が含まれていることがあります。その副生PFOAを工業技術的・経済的に可能なレベルまで低減することをいいます。低減したこと等を関係省庁に報告し受理された場合には、副生PFOAを化審法の規制対象として取り扱わない運用を行います。

9. 化審法の規制

本資料の日付時点において化審法の規制対象になるかどうかを示しています。法改正等により変更になる場合があります。

10. 水濁法の規制

水濁法の規制に関し、「対象」/「〇〇年〇〇月製造分以降は対象外」/「対象外」/「不明」「—」「空欄」で表記しています。

11. 廃棄処理方法

泡消火薬剤および泡水溶液を廃棄する場合は産業廃棄物として適切に処理してください。点検や訓練で使用した場合も、産業廃棄物として回収・処理するようにしてください。

一部の泡消火薬剤は、環境省が2022年9月に策定した「PFOS及びPFOA含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項」に基づき処理すべき泡消火薬剤に該当します。製造時期によっても対応が異なりますので、注意して下さい。

※活性汚泥処理など他の方法では有機フッ素化合物を有効に分解できない可能性があります。

その他

資料の中で色付きとなっている泡消火薬剤は、現在日本消防装置工業会に所属していない企業もしくは日本消防装置工業会に所属しているが第二部会（泡系消火設備を検討する部会）に参画していない企業の泡消火薬剤であることを示しています。

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS)の有無	7. 有機フッ素化合物の使用	8. PFOAのBAT報告	9. 化審法の規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考
												技術的留意事項等に従う	焼却処理を推奨	その他の処理方法あり	
1	昭和51年	泡第 51~1号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ヤマトエアフォーム310	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
2		泡第 51~2号	プレスト産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産終了					不明				
3		泡第 51~3号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	たん白泡 耐寒 3%	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
4		泡第 51~4号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・エアフォーム	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
5		泡第 51~5号	能美防災(株) (能美防災工業(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	NCP312	生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
6		泡第 51~6号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ローヤルエアフォーム	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
7		泡第 51~7号	スリーエムジャパン(株) (住友スリーエム(株))	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	ライトウォーターFC-3031	生産終了	備考欄参照	あり	報告予定なし	対象(PFOS)	対象	全て	—	—	SDSではないが同様の資料あり 事務局へ問い合わせ
8		泡第 51~8号	三菱オブリ(株) (三菱石油(株))												
9		泡第 51~9号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	プロフォーム305	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
10		泡第 51~10号	能美防災(株) (能美防災工業(株))	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	NCS312	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
11		泡第 51~11号	ホーチキ(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	NF S-1	生産終了	なし	不明	報告予定なし	対象外	対象	全て	—	—	1981年 生産終了
12		泡第 51~12号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	ハツカホルムS	生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり	
13		泡第 51~13号	日産化学工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	スノーラップH										
14		泡第 51~14号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	フカダ・ハイフォーム	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
15		泡第 51~15号	五十鈴工業(株)			生産終了									
16		泡第 51~16号	プレスト産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)		生産終了									
17		泡第 51~17号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	合成界面活性剤泡 3%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
18		泡第 51~18号	ニッタン(株)	合成界面活性剤泡 3%	ニッタンジェットフォーム3	生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
19		泡第 51~19号	更新産業(株)												
20		泡第 51~20号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	ヤマトエアフォーム610	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
21		泡第 51~21号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	たん白泡 耐寒 6%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
22		泡第 51~22号	(株)初田製作所	たん白泡 6% (-5℃~+30℃)	ローヤルエアフォーム ハツタローヤルエアフォーム6%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
23		泡第 51~23号	深田工業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	フカダ・エアフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
24		泡第 51~24号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	プロフォーム310	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
25		泡第 51~25号	日産化学工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップH										
26		泡第 51~26号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・ハイフォーム	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
27	昭和52年	泡第 52~1号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	たん白泡 超耐寒 3%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
28		泡第 52~2号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	フカダ・エアフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
29		泡第 52~3号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
30		泡第 52~4号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	ミヤフォームHC	生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	1987年6月生産終了
31		泡第 52~5号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォーム 3%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降 は 対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
32		泡第 52~6号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロエアフォーム	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
33	昭和53年	泡第 53~1号	能美防災(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	NCS322	生産実績なし 生産終了	なし	不明	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
34		泡第 53~2号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
35		泡第 53~3号	鐘淵化学工業(株)												
36		泡第 53~4号	鐘淵化学工業(株)												
37		泡第 53~5号	スリーエムジャパン(株) (住友スリーエム(株))	水成膜泡 3% (-5℃~+30℃)	ライトウォーターFC-3033	生産終了	備考欄参照	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	SDSではないが同様の資料あり 事務局へ問い合わせ
38		泡第 53~6号	ホーチキ(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	NF L-1	生産終了	なし	不明	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	2013年 生産終了
39		泡第 53~7号	プレスト産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)		生産終了									
40	昭和54年	泡第 54~1号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームプラスF	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	全て	—	—	1995年1月生産終了
41		泡第 54~2号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	ハツタフォームLS	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
42	昭和55年	泡第 55~1号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))			生産終了									
43		泡第 55~2号	日新理化産業(株)	たん白泡3% (-10℃~+30℃)	プロテインエアフォーム 3%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
44		泡第 55~3号	柏汽船産業(株)												
45		泡第 55~4号	(株)カシワテック (柏汽船産業(株))												
46		泡第 55~5号	(株)カシワテック (柏汽船産業(株))												
47	昭和56年	泡第 56~1号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
48		泡第 56~2号	日新理化産業(株)	たん白泡6% (-5℃~+30℃)	プロテインエアフォーム 6%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
49		泡第 56~3号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	サーフウォーター 3%	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	対象	全て	—	—	
50		泡第 56~4号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	サーフウォーター 6%	生産実績なし 生産終了	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
51	昭和57年	泡第 57~1号	リスロン(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
52		泡第 57~2号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム3-6	生産終了	あり(旧規格)	あり	報告済み	対象外	対象	全て	—	—	
53		泡第 57~3号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	アルコエース	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	対象	全て	—	—	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり	
54		泡第 57~4号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォームF-128	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	全て	—	
55		泡第 57~5号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォーム3%	生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
56	昭和58年	泡第 58~1号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
57		泡第 58~2号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォーム3%	生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
58		泡第 58~3号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロエアフォーム	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
59		泡第 58~4号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	メガフォームF-126	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	全て	—	
60		泡第 58~5号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	ローヤルエアフォーム ハツタフロロフォーム ハツタフロロフォーム3%	生産終了	あり	あり	不要	対象外	対象	全て	—	—	
61		泡第 58~6号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	DKエアフォーム	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
62		泡第 58~7号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	DKフロロフォーム	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年3月 製造分以降 は 対象外	2021年2月 製造分以前	2021年3月 製造分以降	—	
63		泡第 58~8号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
64		泡第 58~9号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	DKアルコフォーム(3-6)	生産終了	あり(旧規格)	あり	報告済み	対象外	2021年10月 製造分以降 は 対象外	2021年9月 製造分以前	2021年10月 製造分以降	—	
65		泡第 58~10号	第一化成産業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	DKエアフォーム	生産実績なし	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
66		泡第 58~11号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	DKエアフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
67		泡第 58~12号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	スパークルフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
68		泡第 58~13号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
69		泡第 58~14号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
70		泡第 58~15号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
71		泡第 58~16号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	フロロプロテインエアフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	2007/3生産終了
72		泡第 58~17号	ニッタン(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	NKフォームPL-3	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
73		泡第 58~18号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ローヤルエアフォーム フロロフォーム3% ハツタフロロフォーム3%	生産終了	あり	あり	不要	対象外	対象	全て	—	—	
74	昭和59年	泡第 59~1号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	ヤマトエアフォーム320	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	調査中	調査中	調査中	—	
75		泡第 59~2号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	合成界面活性剤泡 耐寒 3%	生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
76		泡第 59~3号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロプロテインエアフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	2007/2生産終了
77		泡第 59~4号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ニューマイティフォーム	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—	
78	昭和60年	泡第 60~1号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームPR	生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
79		泡第 60~2号	スリーエムジャパン(株) (住友スリーエム(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ライトウォーターFC-3103	生産終了	備考欄参照	あり	報告予定 なし	対象	対象	全て	—	—	SDSではないが同様の資料あり 事務局へ問い合わせ
80		泡第 60~3号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	たん白泡 6% (-5℃~+30℃)	ミヤフォームPR	生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
81		泡第 60~4号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	ミヤフォームPRL	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
82		泡第 60~5号	スリーエムジャパン(株) (住友スリーエム(株))	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	ライトウォーターFC-3104	生産終了	備考欄参照	あり	報告予定 なし	対象	対象	全て	—	—	SDSではないが同様の資料あり 事務局へ問い合わせ
83		泡第 60~6号	ヤマトプロテック(株) (ヤマト消火器(株))	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ヤマトエアフォーム310	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
84	昭和62年	泡第 62~1号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
85		泡第 62~2号	深田工業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム6-6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
86		泡第 62~3号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	アルコエース3-3	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
87	昭和63年	泡第 63~1号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ハツタフロロフォームA	生産終了	あり	あり	不要	対象外	対象	全て	—	—	
88		泡第 63~2号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)		生産終了	なし	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
89		泡第 63~3号	日新理化産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ファイヤーファイティングフォーム	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
90		泡第 63~4号	ニッタン(株)	合成界面活性剤泡 3%	ニッタンジェットフォーム3	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
91		泡第 63~5号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	たん白泡 3%	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
92		泡第 63~6号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
93		泡第 63~7号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	たん白泡 6%	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり	
94		泡第 63~8号	第一化成産業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
95		泡第 63~9号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	ハツタフォーム AF3	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
96		泡第 63~10号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・エアフォーム	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
97		泡第 63~11号	深田工業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	フカダ・エアフォーム	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	
98	平成元年	泡第 1~1号	原田産業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)		生産終了		あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)	対象	全て	—	—	
99		泡第 1~2号	日新理化産業(株)	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	フロロフィルムフォーム6%	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)	対象	全て	—	—	2014年12月生産終了。
100		泡第 1~3号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフィルムフォーム3%	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)	対象	全て	—	—	2014年12月生産終了。
101		泡第 1~4号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームHC	生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
102		泡第 1~5号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ハツタフォーム AF3	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
103		泡第 1~6号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォームF-623	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
104		泡第 1~7号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	メガフォームF-626	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
105		泡第 1~8号	ナンワ化工(株)												
106	平成2年	泡第 2~1号	ナンワ化工(株)												
107		泡第 2~2号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	合成界面活性剤泡 耐寒 3%	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○
108		泡第 2~3号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スパークルフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○
109		泡第 2~4号	ナンワ化工(株)												
110	平成3年	泡第 3~1号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))												
111		泡第 3~2号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	アルファフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	
112		泡第 3~3号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	アルファフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	
113		泡第 3~4号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	アルファフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	全て	—	—	
114		泡第 3~5号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム3-3・6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
115		泡第 3~6号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	アルコエース 3-3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
116		泡第 3~7号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	アルコエース 6-6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
117		泡第 3~8号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	マイティフォーム3610	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2019年5月 製造分以降 は 対象外	2019年4月 製造分以前	2019年5月 製造分以降	—	
118		泡第 3~9号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))			生産終了									
119	平成4年	泡第 4~1号	(有)オーエン	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)		生産終了		あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
120		泡第 4~2号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
121		泡第 4~3号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
122		泡第 4~4号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	メガフォームF-633S	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)	対象	全て	—	—	
123		泡第 4~5号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	サーフウォーター(Ⅱ) 3%	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	対象	全て	—	—	
124		泡第 4~6号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーター	生産終了	あり(旧規格)	あり	報告済み	対象外	対象	全て	—	—	
125	平成5年	泡第 5~1号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	超耐寒フロロフォーム 3%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年2月 製造分以降 は 対象外	2021年1月 製造分以前	2021年2月 製造分以降	—	
126		泡第 5~2号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	フカダ・フロロエアフォーム	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
127		泡第 5~3号	三洋商事(株)			生産終了									
128		泡第 5~4号	三洋商事(株)			生産終了									
129		泡第 5~5号	森田ポンプ(株)												
130	平成6年	泡第 6~1号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ULTRA PROTEIN-F DUAL PURPOSE	生産終了	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—	
131		泡第 6~2号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
132		泡第 6~3号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	ミヤフォームAF3	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	
133		泡第 6~4号	日産化学工業(株)												
134		泡第 6~5号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考		
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり			
135		泡第 6~6号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	超耐寒サーフウォーター 3%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降	は	対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
136	平成7年	泡第 7~1号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	合成界面活性剤泡 6% (-5℃~+30℃)	メガフォームAGF	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
137	平成8年	泡第 8~1号	スリーエムジャパン(株) (住友スリーエム(株))	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	ライトウォーター-FC-3073	生産終了	備考欄参照	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	SDSではないが同様の資料あり 事務局へ問い合わせ
138		泡第 8~2号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォームN-103	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
139		泡第 8~3号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)													
140	平成9年	泡第 9~1号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)													
141		泡第 9~2号	日産化学工業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップF												
142		泡第 9~3号	深田工業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム6	生産終了	あり(旧規格)	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
143		泡第 9~4号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	マイティフォーム3310	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2019年5月 製造分以降	は	対象外	2019年4月 製造分以前	2019年5月 製造分以降	—	
144	平成10年	泡第 10~1号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	アルファフォーム310	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
145		泡第 10~2号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	アルコエース XL	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降	は	対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
146		泡第 10~3号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	DKウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
147		泡第 10~4号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	フロロフィルムフォーム3%超耐寒型	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)			対象	全て	—	—	2014年12月生産終了。
148		泡第 10~5号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム6	生産終了	あり(旧規格)	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
149		泡第 10~6号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	サーフウォーター(Ⅲ) 3%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年10月 製造分以降	は	対象外	2020年9月 製造分以前	2020年10月 製造分以降	—	
150		泡第 10~7号	日産化学工業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	スノーラップF												
151	平成11年	泡第 11~1号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	メガフォームAGF-3	生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
152		泡第 11~2号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	アルファフォーム320	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
153		泡第 11~3号	D I C (株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-5℃~+30℃)	メガフォーム FG	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外			対象外	—	—	—	
154		泡第 11~4号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	マイティフォーム3620	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2019年5月 製造分以降	は	対象外	2019年4月 製造分以前	2019年5月 製造分以降	—	
155		泡第 11~5号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 6% (-5℃~+30℃)	アルファフォーム605	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOS)			対象	全て	—	—	
156	平成12年	泡第 12~1号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ULTRA PROTEIN-ARC 3×3 DUAL PURPOSE	販売中	あり	あり	不要	対象外			対象外	—	全て	—	
157		泡第 12~2号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ULTRA PROTEIN-ARC 3×6 DUAL PURPOSE	販売中	あり	あり	不要	対象外			対象外	—	全て	—	
158		泡第 12~3号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	DKウォーター20	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
159		泡第 12~4号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	DKアルコフォーム(3)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降	は	対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
160		泡第 12~5号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	超耐寒サーフウォーター(Ⅱ) 3%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
161	平成13年	泡第 13~1号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーターF	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
162		泡第 13~2号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	超耐寒・DKウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
163		泡第 13~3号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	DKアルコフォーム(3-3)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2020年12月 製造分以前	2021年1月 製造分以降	—	
164		泡第 13~4号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	超耐寒DKフロロフォーム	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
165		泡第 13~5号	第一化成産業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	DKアルコフォーム(6)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年2月 製造分以降	は	対象外	2021年1月 製造分以前	2021年2月 製造分以降	—	
166		泡第 13~6号	第一化成産業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	DKアルコフォーム(6-6)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2020年12月 製造分以前	2021年1月 製造分以降	—	
167		泡第 13~7号	(株)古河テクノマテリアル	合成界面活性剤泡 0.5% (+5℃~+40℃)													
168		泡第 13~8号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	アルコエース XL-3	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2020年12月 製造分以前	2021年1月 製造分以降	—	
169		泡第 13~9号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォーム3-3	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
170	平成14年	泡第 14~1号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ヤマトエコフォーム2&3	生産実績なし 生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外			対象外	—	—	—	
171		泡第 14~2号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ハツタフォームNLS SF-103	生産終了	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
172		泡第 14~3号	(株)モリタ	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	ラピタックⅡ	生産終了		あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)			対象	全て	—	—	
173		泡第 14~4号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ハツタフォームAF3 ハツタニューフォーム・水成膜・AF- 103	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象 (PFOA)			対象	全て	—	—	2014年12月生産終了。
174	平成15年	泡第 15~1号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)		生産終了	なし	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり	
175		泡第 15~2号	第一化成産業(株)	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	DKウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
176		泡第 15~3号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	メガフォーム F-633T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	対象	2021年1月9日 製造分以前は備考 (**)参照	2021年1月10日 製造分以降	—	PFOS、PFOA以外の指定物質により水濁法の規制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
177		泡第 15~4号	ヤマトエンジニアリング(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	CFフォーム	生産終了	あり	あり	報告予定なし	対象(PFOS)	対象	全て	—	—	
178		泡第 15~5号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	ハツタニューフォームAF3-20(超耐寒用) ハツタニューフォーム・水成膜・AF-203	生産実績なし 生産終了	あり	あり	報告予定なし	対象(PFOA)	対象外	—	—	—	
179	平成16年	泡第 16~1号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡3% (-5℃~+30℃)	フカダ・ハイフォームII	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
180		泡第 16~2号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーターD	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
181		泡第 16~3号	深田工業(株)	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
182		泡第 16~4号	ニッタン(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ニッタンジェットフォームX	生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
183	平成17年	泡第 17~1号	日新理化産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	スノーラップH	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
184		泡第 17~2号	日新理化産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップH 耐寒型	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
185		泡第 17~3号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム F-623T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降 は 対象外	備考(**)参照	—	—	(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
186		泡第 17~4号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スパークルフォーム	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
187	平成18年	泡第 18~1号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	—	あり	報告予定なし	対象外	対象外	—	—	—	
188		泡第 18~2号	三愛オブリ(株) (三愛石油(株))	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)											
189		泡第 18~3号	ニッタン(株) (株)LIXILニッタン)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ニッタンジェットフォームXX	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
190		泡第 18~4号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ECOSSフォーム・AB界面活性剤・SFAB-103	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
191		泡第 18~5号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・ハイフォームII	生産終了	あり(旧規格)	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
192	平成19年	泡第 19~1号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
193		泡第 19~2号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	—	—	
194		泡第 19~3号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	—	—	
195		泡第 19~4号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
196		泡第 19~5号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	
197		泡第 19~6号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップFP-3	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—	
198		泡第 19~7号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォーム・蛋白・PFF-103	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	2021年3月 製造分以降 は 対象外	2021年3月 製造分以前	2021年3月 製造分以降	—	
199		泡第 19~8号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォームA・蛋白・PFFA-103	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降 は 対象外	2020年12月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
200		泡第 19~9号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	ロイヤルエアフォーム・蛋白・RPF-203	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
201		泡第 19~10号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	フロロフォーム・蛋白・PFF-203	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年11月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
202		泡第 19~11号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ECOSSフォーム 水成膜 AF3 A-103	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	—	—	
203		泡第 19~12号	深田工業(株)	水成膜泡 1% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロウォーターONE	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
204		泡第 19~13号	第一化成産業(株)	水成膜泡 1% (-10℃~+30℃)	1%DKウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
205		泡第 19~14号	(株)初田製作所	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	ロイヤルエアフォーム・蛋白・RPF-106	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
206		泡第 19~15号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	ロイヤルエアフォーム・蛋白・RPF-103	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
207		泡第 19~16号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
208		泡第 19~17号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
209		泡第 19~18号	ヤマトプロテック(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	不要	対象外	対象外	—	—	—	
210		泡第 19~19号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 1% (-10℃~+30℃)	サーフウォーター 1%	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降 は 対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
211		泡第 19~20号	日新理化産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップSD	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	○	
212		泡第 19~21号	日新理化産業(株)	たん白泡 3% (-20℃~+30℃)	スノーラップFP3-30	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—	
213		泡第 19~22号	(株)初田製作所	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	ECOSSフォーム 水成膜 AF3 A-203	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—	

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考		
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり			
214		泡第 19~23号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)													
215		泡第 19~24号	モリタ宮田工業(株) (宮田工業(株))	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ミヤフォームAF3T	生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—			
216		泡第 19~25号	日新理化学工業(株)	たん白泡 6% (-10℃~+30℃)	スノーラップFP-6	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—			
217		泡第 19~26号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	アルファフォーム310R	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
218		泡第 19~27号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (大容量泡放水砲専用) (-10℃~+30℃)	DKフロロフォーム	生産実績なし	あり(旧規格)	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—			
219		泡第 19~28号	深田工業(株)	たん白泡 3% (大容量泡放水砲専用) (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコフォームFMC	販売中	あり(旧規格)	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	2020年10月 製造分以前	2020年11月 製造分以降	—	
220	平成20年	泡第 20~1号	D I C(株) (大日本インキ化学工業(株))	水成膜泡 1% (大容量泡放水砲専用) (-5℃~30℃)	メガフォーム CV-1	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	対象	備考(**)参照	—	—		PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
221		泡第 20~2号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スパークルフォーム	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
222		泡第 20~3号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・ハイフォームⅢ	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
223		泡第 20~4号	日本機械工業(株)	水成膜泡 1% (大容量泡放水砲用) (-10℃~+30℃)													
224		泡第 20~5号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	合成界面活性剤泡(Ⅱ)	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
225	平成21年	泡第 21~1号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)													
226		泡第 21~2号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 1% (大容量泡放水砲用) (-10℃~+30℃)		生産実績なし	あり	あり	報告済み	対象外	対象外	全て	—	—			
227		泡第 21~3号	ニッタン(株) (株)LIXILニッタン)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ニッタンジェットフォーム3s	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
228		泡第 21~4号	D I C(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~30℃)	メガフォーム AGF-3T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	対象	2021年9月 製造分以前は備考 (**)参照	2021年10月 製造分以降	—		PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
229		泡第 21~5号	(株)初田製作所	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)	フロロフォームA蛋白・PFFA-103Ⅱ	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2021年1月 製造分以前	2021年1月 製造分以降	—	
230	平成22年	泡第 22~1号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スパークルフォームEF	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
231		泡第 22~2号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム IH-101	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	備考(**)参照	—	—		(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
232		泡第 22~3号	第一化成産業(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	あり	あり	不要	対象外	対象外	—	全て	—			
233		泡第 22~4号	ニッタン(株) (株)LIXILニッタン)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ニッタンジェットフォームX3	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
234		泡第 22~5号	D I C(株)	合成界面活性剤泡 6% (-5℃~30℃)	メガフォーム AGF-T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	対象	2021年9月 製造分以前は備考 (**)参照	2021年10月 製造分以降	—		PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
235		泡第 22~6号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・ハイフォームS-220HG	生産終了	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
236		泡第 22~7号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	合成界面活性剤 (FT)	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
237		泡第 22~8号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム N-103T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	備考(**)参照	—		(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
238		泡第 22~9号	D I C(株)	水成膜泡 2% (-10℃~+30℃)	メガフォーム NCA211T	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	対象	備考(**)参照	—	—		PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
239	平成23年	泡第 23~1号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	DKウォーター	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外	—	全て	—			
240		泡第 23~2号	D I C(株)	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	メガフォーム F-626T	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2020年12月 製造分以前は備考 (**)参照	2021年1月 製造分以降	—	(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
241		泡第 23~3号	ヤマトプロテック(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	プロフォーム310T	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外	—	—	—	○		
242		泡第 23~4号	日新理化学工業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし	—	あり	報告予定 なし	対象外	対象外	—	—	—	—		
243		泡第 23~5号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 2% (-10℃~+30℃)	アルファフォーム210R	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年2月 製造分以降	は	対象外	2021年1月 製造分以前	2021年2月 製造分以降	—	
244		泡第 23~6号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	DKウォーター	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年2月 製造分以降	は	対象外	2021年1月 製造分以前	2021年2月 製造分以降	—	
245		泡第 23~7号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォームF-643T	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外	対象	備考(**)参照	—	—		(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える場合は「技術的留意事項等に従う」に該当	
246		泡第 23~8号	ヨネ(株)	合成界面活性剤泡 0.5% (-10℃~+30℃)													
247		泡第 23~9号	(株)カシワテック	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)													

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考		
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり			
248		泡第 23~10号	三菱オブリ(株) (三菱石油(株))	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)													
249	平成24年	泡第 24~1号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-5℃~+30℃)	フカダ・ライトニングAR	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
250		泡第 24~2号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	DKアルコウオーター(3-6)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
251		泡第 24~3号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	ECOSSフォームII AB界面活性剤・ SFAB-103 II	販売中	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
252		泡第 24~4号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)	アクア・スプレッダー	販売中	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
253		泡第 24~5号	ニッタン(株)	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)	ニッタンジェットフォームA1	販売中	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
254		泡第 24~6号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 1% (A火災用泡消火薬剤) (-10℃~+30℃)	フカダ・ハイフォームA	販売中	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
255		泡第 24~7号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)	合成界面活性剤泡 (FT-A)	販売中	あり	なし	不要	対象外			対象外	—	—	○	
256		泡第 24~8号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・フロロアルコウオーター3-6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
257		泡第 24~9号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	サーフオーター AR3-6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
258		泡第 24~10号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-10℃~+30℃)													
259	平成25年	泡第 25~1号	D I C(株)	水成膜泡 5% (高発泡対応) (-10℃~+30℃)	メガフォーム IH-101-5	生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外			対象	備考(**)参照	—	—	(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
260		泡第 25~2号	ニッタン(株)	水成膜泡 1.5% (-10℃~+30℃)	スプレイオーター HC-15A	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年10月 製造分以降	は	対象外	全て	—	—	
261		泡第 25~3号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 0.5% (-10℃~+30℃)													
262		泡第 25~4号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム AGF-3TS	販売中	あり	あり	報告済み	対象外			対象	備考(**)参照	—	—	PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規 制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
263	平成26年	泡第 26~1号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム MCFJ001	生産実績なし 生産終了	あり	あり	報告予定 なし	対象外			対象外	—	—	—	
264		泡第 26~2号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	スノーラップAF3-20	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2023年10月 製造分以降	は	対象外	2023年9月 製造分以前	2023年10月 製造分以降	—	
265		泡第 26~3号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	メガフォーム F-653AF	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	2020年12月 製造分以前は備考 (**)参照	2021年1月 製造分以降	—	(**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
266		泡第 26~4号	ニッタン(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ニッタンFRフォーム	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年11月 製造分以降	は	対象外	全て	—	—	
267		泡第 26~5号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	スパークルフォームAR	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外			対象外	—	全て	—	
268		泡第 26~6号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	スノーラップAF3-10	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年8月 製造分以降	は	対象外	2020年7月 製造分以前	2020年8月 製造分以降	—	
269		泡第 26~7号	(株)エコケミカルジャパン	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)													
270		泡第 26~8号	日新理化産業(株)	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	スノーラップAF6	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年8月 製造分以降	は	対象外	全て	—	—	
271	平成27年	泡第 27~1号	日本ドライケミカル(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	サーフオーター M-AR 3%	生産実績なし 生産終了	あり	あり	不要	対象外			対象外	—	—	—	
272		泡第 27~2号	(株)モリタ	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)													
273		泡第 27~3号	能美防災(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告済み	対象外			対象外	—	—	—	
274		泡第 27~4号	ヤマプロテック(株)	合成界面活性剤泡 3% (-5℃~+30℃)	ニュープロフォーム3305A	販売中	あり	あり	報告済み	対象外			対象	2021年9月 製造分以前	2021年10月 製造分以降	—	
275		泡第 27~5号	ヤマプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)	ニューアルファフォーム3310A	販売中	あり	あり	報告済み	対象外			対象	2021年9月 製造分以前	2021年10月 製造分以降	—	
276		泡第 27~6号	YSB(株)	たん白泡 3% (-10℃~+30℃)		販売中	あり	あり	報告済み	対象外			対象外				
277		泡第 27~7号	ヤマプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10℃~+30℃)		生産実績なし 生産終了	なし	あり	報告済み	対象外			対象外	—	—	—	
278		泡第 27~8号	ヤマプロテック(株)	水成膜泡 1% (-10℃~+30℃)	アルファフォーム110R	生産実績なし	あり	あり	報告済み	対象外			対象外	全て	—	—	
279		泡第 27~9号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10℃~+30℃)	フカダ・アルコハイフォーム3-6	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外			対象外	—	全て	—	
280		泡第 27~10号	ヤマプロテック(株)	水成膜泡 3% (-20℃~+30℃)	アルファフォーム320R	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降	は	対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
281		泡第 27~11号	D I C(株)	水成膜泡 6% (-10℃~+30℃)	メガフォーム AGF-TS	生産実績なし	あり	あり	報告済み	対象外			対象	備考(**)参照	—	—	PFOS, PFOA以外の指定物質により水濁法の規 制対象となる (**)PFOA含有量が1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
282	平成28年	泡第 28~1号	ヨネ(株)	合成界面活性剤泡 0.5% (-10℃~+30℃)													
283		泡第 28~2号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-20℃~+30℃)													
284		泡第 28~3号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-20℃~+30℃)													

No.	年	1. 型式番号	2. 社名	3. 型式	4. 商品名	5. 販売状況	6. SDS (旧MSDS) の有無	7. 有機フッ素 化合物の使用	8. PFOAの BAT報告	9. 化審法の 規制	10. 水濁法の規制	11. 廃棄処理方法			備考		
												技術的留意事項 等に従う	焼却処理を 推奨	その他の 処理方法あり			
285	平成29年	泡第 29~1号	深田工業(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	フカダ・フロロアルコウオーター-3-3	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
286		泡第 29~2号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	DKアルコウオーター(3-3)	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年11月 製造分以降	は	対象外	2021年10月 製造分以前	2021年11月 製造分以降	—	
287	平成30年	泡第 30~1号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	DKウオーターSD	生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外		—	全て	—		
288		泡第 30~2号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	アルファフォーム310X	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年10月 製造分以降	は	対象外	2020年9月 製造分以前	2020年10月 製造分以降	—	
289		泡第 30~3号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-20°C~+30°C)													
290		泡第 30~4号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	ネオアルファフォーム3310	生産終了	あり	あり	報告済み	対象外	2021年5月 製造分以降	は	対象外	2021年4月 製造分以前	2021年5月 製造分以降	—	
291		泡第 30~5号	第一化成産業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	スパークルフォームEF II	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外		—	—	○		
292		泡第 30~6号	(株)モリタ	合成界面活性剤泡 1% (-20°C~+30°C)													
293	令和元年	泡第 2019~1号	ニッタン(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	ニッタンジェットフォームX4	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外		—	—	○		
294		泡第 2019~2号	深田工業(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	フカダ・ハイフォームS-220HG	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外		—	—	○		
295		泡第 2019~3号	第一化成産業(株)	水成膜泡 3% (-20°C~+30°C)		生産実績なし	なし	あり	報告済み	対象外	対象外		—	全て	—		
296		泡第 2019~4号	(株)初田製作所	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	ECOSSフォームⅢ AB界面活性剤・ SFAB-103Ⅲ	販売中	あり	なし	不要	対象外	対象外		—	—	○		
297		泡第 2019~5号	日本ドライケミカル(株)	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	合成界面活性剤泡(FTⅡ)	販売中	なし	なし	不要	対象外	対象外		—	—	○		
298		泡第 2019~6号	D I C(株)	水成膜泡 3% (-10°C~+30°C)	メガフォーム F-623K	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	備考(**)参照	—	—	(**)PFOA含有量が ¹ 1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当
299	令和2年	泡第 2020~1号	日新理化産業(株)	水成膜泡 3% (-20°C~+30°C)	スノーラップAF3-20A	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2023年10月 製造分以降	は	対象外	全て	—	—	
300		泡第 2020~2号	ヤマトプロテック(株)	水成膜泡 3% (-20°C~+30°C)	アルファフォーム320X	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2020年12月 製造分以降	は	対象外	2020年11月 製造分以前	2020年12月 製造分以降	—	
301		泡第 2020~3号	(株)モリタ	水成膜泡 3% (-20°C~+30°C)													
302		泡第 2020~4号	深田工業(株)	たん白泡 3% (-10°C~+30°C)	フカダ・エコアルコフォーム3-3・6	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外		—	全て	—		
303		泡第 2020~5号	日本ドライケミカル(株)	たん白泡 3% (-10°C~+30°C)	グリーンアルコエース 3-3・6	販売中	あり	あり	不要	対象外	対象外		—	全て	—		
304		泡第 2020~6号	D I C(株)	水成膜泡 5% 高発泡用 (-10°C~+30°C)	メガフォーム IH-101K	販売中	あり	あり	報告済み	対象外	2021年1月 製造分以降	は	対象外	備考(**)参照	—	—	(**)PFOA含有量が ¹ 1 ppb (=μg/L) を超える 場合は「技術的留意事項等に従う」に該当